

平成30年9月28日

保護者様

菊川市立菊川西中学校長

平成30年度 全国学力・学習状況調査結果報告

仲秋の候、保護者の皆様におかれましてはますます御健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動に、御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、4月に3年生が実施しました全国学力・学習状況調査の結果が届きましたので、現状と学校の対応について御報告いたします。

1 本校の調査結果の概要

☆平均を大きく上回る ◎平均を上回る ○ほぼ平均 ●平均を下回る ▲平均を大きく下回る

(1)教科別正答率

教科	比較	正答率	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語に関すること
国語A	全国との比較	◎	☆	◎	☆	○
	県との比較	●	◎	○	◎	●
国語B	全国との比較	◎	◎	◎	◎	☆
	県との比較	○	◎	◎	○	☆
教科	比較	正答率	数と式	図形	関数	資料の活用
数学A	全国との比較	◎	◎	◎	●	☆
	県との比較	●	○	●	●	◎
数学B	全国との比較	◎	◎	◎	○	◎
	県との比較	●	○	●	●	○
教科	比較	正答率	物理的領域	化学的領域	生物的領域	地学的領域
理科	全国との比較	☆	◎	◎	☆	◎
	県との比較	◎	○	○	☆	○

(2)生徒質問紙の結果から

	質問内容	全国比較	県比較
家庭生活・学習状況等	自分には、よいところがある	○	●
	将来の夢や目標を持っている	☆	☆
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う	◎	○
	人の役に立つ人間になりたいと思う	◎	○
	朝食を毎日食べている	◎	◎
	家で、学校の宿題をしている	☆	◎
	家で、学校の授業の予習・復習をしている	☆	☆
	家の人と学校での出来事について話をする	◎	◎
	地域の行事に参加している	☆	☆
	地域や社会で起きている問題や出来事に関心がある	☆	☆
	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある	☆	☆
	地域社会でボランティア活動に参加したことがある	☆	☆
	新聞を読んでいる	●	●
	勉強(数学、理科)は好き	▲	▲

※いずれも「当てはまる」または「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒の割合で比較しました。

## 2 教科別正答率からの考察

### 【国語】

#### (1) 考察

本校3年生の傾向として、文章に書かれていることを的確にインプットし、アウトプットすることができています。一方で、表現の仕方や工夫について評価・批評することに課題が見られます。また、複数の資料が提示された問題に対して、選択式の解答は正答率が高いですが、記述式の解答は正答率が著しく低いことがわかりました。全国的にも同様の傾向はありますが、本校生徒の大きな課題だと考えます。

#### (2) 対策

- ①引き続き、適切に相手に伝えたり、質問したりしながら、話し合う学習活動を展開します。
- ②表現の多様性、創造性を引き出すオープンエンドな課題を設定し、「言語活動」を充実させます。
- ③200字程度の作文に取り組み、文章の構成力を高め、文中の漢字を正しく使うことができるようにします。

### 【数学】

#### (1) 考察

数学Aでは、昨年度の課題であった資料の活用において、県平均・全国平均を上回り、数学的な技能や資料の活用の基礎知識が定着していることが伺えます。

逆に、数学A・Bともに関数の定着が低い結果となりました。変域や座標については理解できていますが、表からグラフに表したり、グラフから式に導いたりすることに苦手意識を持っている生徒が多いです。

#### (2) 対策

- ①関数の単元が課題となります。そのために、グラフ・表・式の相関関係を理解し、随時復習という形で振り返る時間を確保します。
- ②筋道をしっかりと立てて証明することに苦手意識を持っている生徒が多いです。証明をするために必要な資料を読み取る練習を増やします。
- ③全国・県と比べて、無回答率の割合が低いです。授業の中で他者に説明する機会を増やしていくことで、適切な解答を書くことができる力を育てます。

### 【理科】

#### (1) 考察

全国・県平均を上回ることができました。しかし、平均点付近の生徒が少なく、平均点を上回る生徒が平均点をやや下回る生徒をカバーしている状況であります。

「思考・表現」「技能」の観点を問う問題では、概ね平均点を上回ることができていました。これは、昨年度チームティーチングで積極的に実験・観察に取り組んだ成果が出たと考えられます。一方で、濃度計算、電気回路、地震の種類など「知識・理解」を問う問題で正答率が低いものがありました。基礎的な用語や知識の定着が課題であると考えます。

#### (2) 対策

- ①ワークなどの補助教材を活用し、基本的な用語や知識の定着を目指します。
- ②単元テスト等を実施して、基本的な用語や知識の定着を目指します。

## 3 生徒質問紙からの考察

質問紙の解答は概ね良好で、きちんとした考え方や、規則正しい生活ができています。また、家族や地域との関係基盤もしっかりと育まれていることが伺えます。そのことが、現在の菊西中の安定した生活、落ち着いた授業態度につながっていると考えます。反面、勉強があまり好きではない、新聞をあまり読まない、といった課題も見られます。今後授業の中で教科の魅力や少しく感じてもらえるよう、より一層努力していきたいと思えます。また、随所に新聞記事を取り上げながら、昨今の世界情勢や時代の流れについても興味を持ってもらえるよう工夫していきたいと思えます。

